

宮城県食品ロス削減及び3R普及啓発業務に関する質問への回答

No.	質問	回答
1	・CM放送枠の総視聴率400%以上のご指定ですが、4月より算出の仕方が変わりますが、それに則った400%という理解でよろしかったでしょうか。	・「世帯視聴率」による総視聴率400%以上とします。
2	・CM放送枠の総視聴率400%以上は、「世帯視聴率」と「P+C7」のどちらになりますか？	
3	・TVCM放映にあたって、NG枠やNGゾーン（時間帯）はあるか。	・効果的な普及啓発となるような放送時間帯等の御提案をお願いします。
4	・食品ロス削減について、具体的なターゲットを想定しているか。（若年層・ファミリー層・シニア層等）	・家庭で主に食材の買い出し・調理等を担っている方に、食品ロス削減に資する取組を紹介するとともに、他の家族を含めた幅広い年代の方に、食品ロスに関する理解・協力の向上を促す普及啓発としたいと考えています。
5	（1）食品ロス削減普及啓発テレビCMの制作・放送について ・CMのパソコンによる視聴とは、どの場面でのパソコンによる視聴を想定していますでしょうか。イベント等でしょうか、それとも自宅でのパソコン視聴などでしょうか。	・パソコンを用いた視聴としては、イベント・環境学習教室等を想定しています。（スクリーンに投影しての視聴等）
6	（2）食ロス削減普及啓発パンフレットの制作 ・5,000部のパンフレットの配布方法や場所はどのようにお考えでしょうか。	・食育等に関心のある県民への配布や、県・市町村での配架、イベント・環境学習教室等での利用を想定しています。
7	宮城県3R普及啓発用教材製作業務について ・昨年度のツールの反応、評価、課題	・学校（教諭）に実施したアンケート結果では、「デザイン」、「わかりやすさ」について、9割以上から好評

	<p>点を差し支えない範囲でお教えいただければと思います。</p>	<p>(「良い」、「どちらかというが良い」)をいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一方、「内容(難易度)」について、低学年用、高学年用とも大半が「ちょうど良い」との回答でしたが、低学年用は「やや難しい」(情報量が多い、文字が小さい)、高学年用は「易しい」又は「やや易しい」(内容が低学年用と変わらない、実践できることなどを考えられるとよい)との意見もありました。高学年用については児童の学習レベルに合わせて、低学年用より高度化させることが課題と思料します。</li><li>・また、昨年度は配布時期が2月でしたが、「年度末では遅い」との意見もありましたので、今年度は11月に早めています。</li></ul>
--	-----------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------